



大場康議  
自民党市議団

市の道路基盤整備  
について

**問** 臨港道路海陽3号線の整備状況を伺う。

**答** 県が将来4車線化できる用地幅を確保し、暫定的に2車線で整備する。6月中旬に供用開始予定と聞いている。

**問** 都市計画道路大塚金野線の事業化に向けた状況を伺う。

**答** 県は、東海道本線の立体交差箇所において、昨年度JR東海と構造検討にかかる協定を締結した。また、都市計画変更の後に事業の事前評価に向けた手続を行うと聞いている。

**問** 国道247号中央バイパス4車線化の進捗と完成時期を伺う。

**答** 県は、水竹町一反田交差点から三谷町伊与戸交差点までの約2・9kmについて、昨年度から設計に着手して

いる。完成時期は現時点では明言できないと聞いている。

**問** 豊岡町の砥神神社南側の丁字路交差点では、中央バイパスの4車線化に伴い、信号機設置の必要があると考

える。設置基準を伺う。

**答** 警察が信号機設置基準に基づき主従道路の交通量等により判断するが、今回は設置が難しいと聞いている。

**問** 当該交差点の中央分離帯の開口部を閉鎖することで、交通利便性が悪くなる。三谷町諏訪東交差点へつながる迂回路の整備について伺う。

**答** 迂回路の対応など検討していきたい。



臨港道路海陽3号線 大塚鎌倉交差点



日恵野佳代  
無会派・日本共産党

6月2日の大雨・  
洪水警報について

**問** 災害対策本部の情報発信が不十分ではないか。

**答** 反省点を振り返り、今後、市民全般に広く伝わるよう工夫を行う。

**問** 学校など子ども関係の施設の帰宅するタイムミングが遅かったのではないか。各小中学校の対応について伺う。

**答** 危機管理課と連携し、児童生徒の安全確保のため、柔軟な対応に心がけていく。

**問** 在宅介護などの方は、一般の避難所では避難できない。福祉避難所の早期の開設・送迎などの対応を伺う。

**答** 福祉避難所の避難訓練など、実務を通して課題を整理している。

**問** 川底の草刈りやしゅんせつなど、河川管理の情報提供を伺う。

**答** 河川管理の情報について、ホームページ掲載を検討する。

児童クラブの現状  
について

**問** 入れない児童が8小学校で45人いる。全員入れるよう、教室や公民館等の利用を含め、対応すべきではないか。

**答** 昨年10月の一斉申込期間に申し込んで待機の児童は、7月から入所の準備を整えた。

自立支援医療の更新  
案内通知について

**問** 受給者が増加している中であるが、案内を中止するのではなく、継続すべきではないか。検討していく。



藤田裕喜  
自民党市議団

子ども施策をめぐって

**問** こども基本法の施行に伴い、市として今後どのような対応をしていくのか伺う。

**答** 国や県の策定する内容に基づき、市はこども計画を策定することが努力義務となっており、国の大綱が未定のため、策定期期であったり、市民がどのようにに参加をしていくのかについては今後の課題である。

また令和7年度から開始される第3期蒲郡市子ども・子育て支援事業計画のために、5年度は情報収集から進めていくことになる。

**問** 子育てに関する部署や機能を集約することについて、市としての考えを伺う。

制の検討を現在行っている。国の動向や制度の整理を踏まえたうえで判断していくことになる。

**問** 子育て関連情報などを一度に確認できるサイトを開設するべきではないか。

**答** 情報を分かりやすく発信するために、LINE機能を利用した情報提供の準備を現在全庁的に進めている。LINEの登録をしてもらったうえで、必要な項目を選択することで関係ホームページへ移行する、といった仕組みを考えており、情報発信の取組の一つとして現在検討を行っている。

